遊佐小学校の湧水

遊佐町遊佐

〔管理者〕遊佐町　〔保全団体〕遊佐小学校

ポイント

鳥海山のふもと、遊佐小学校の中庭から冷たく水量豊富な水が湧き出している。かつては小学校のプールにこの湧水が利用されており、「水が冷たすぎて子ども達が震えながら入っていた」というエピソードがある。

現在は、この湧水を利用してビオトープを整備しており、冷たく清らかな水にしか生息できない希少淡水魚「イバラトミヨ」が生息する。また、様々な湿生植物や水生昆虫の姿も見られ、子ども達は休み時間や授業の一環として、この場所で生き物の観察を楽しみ、自然への興味と理解を深めている。

遊佐町は、地域の湧水文化の発信拠点として、地域内外の見学者を受け入れていく予定である。

湧出箇所

アクセス

（北緯39.022047°、東経139.910717°）

ＪＲ遊佐駅から左折して国道345号線に入り、600m程北進すると右手に遊佐小学校があり、小学校内の広い駐車場に駐車可能。安全管理のため学校事務室に一声かけてから、学校の中庭に回り、湧水とビオトープを見学することができる。